

アメリカザリガニ連続捕獲装置の使い方

高橋清孝・長谷川政智・内藤朝陽（シナイモツゴ郷の会）



自動給餌器搭載旧型連続捕獲装置(2016年開発)

週1回作業の自動的な捕獲で省力化を実現



自動給餌装置: 水上に架台を設置。自動給餌器を収容するプラスチックと捕獲部へ餌を落とすダクトで構成。

捕獲回収装置: ザリガニは餌が落下する上段の明室へ侵入。餌を食べると、下段の暗室へ移動する。

週1回回収捕獲: 高密度生息池では100尾以上を継続して捕獲。



自動給餌器: 水上のプラスチック容器内に設置。コイ養殖餌などを使用、投与量と時間をプログラム。



自動給餌器搭載捕獲装置は高性能だが、高価格であり設置水深が1m以下に限定される。2019年に簡易な新型連続捕獲装置を開発。

簡易な新型連続捕獲装置を開発（2019年）



餌を入れたタッパーウェア2~3個、
穴の大きさと数を変えて1週間程度、
餌が残るようにしています。



餌はドッグフードかコイの養殖餌。
タッパーウェア1個に100g程度を
入れます。容器が暗室へ移動しな
いように、3個まとめて明室上部
のフックに固定します。



操作が簡単、メンテナンスフリー、1週間に1回の作業で
大量捕獲。大崎市里山のため池では地域住民主体にア
メリカザリガニ30~200頭/基を捕獲。

週1回の作業でアメリカザリガニ退治 だれでもできる捕獲ツール 地域住民がアメリカザリガニ駆除に参加



里山の水
辺豊かな
自然をと
りもどすた
め、地域
の方がア
メリカザリ
ガニ退治
の活動に
参加して
います。

誘引餌 餌はドッグフードかコイ養殖餌 100～300gの餌を穴を開けたタッパーへ入れて固定



誘引餌

- ① **ドッグフード**：8kg入、1袋1,000円程度、粒径の大きなものを使う。生魚と同等の効果有。油膜の発生を少なくするため、油分の少ない高齢犬用を使う。
- ② **コイ養殖餌**：さらに、油膜の発生を低減するにはコイ養殖餌（越冬用、油脂添加なし、20kg袋で送料込み6,000円程度）を使用する。



DCMブランド DCMブランドドッグフードI

990円(税込)

東京都 にお届けの場合は送料500円

条件によって送料が異なることがあります (注意事項を見る)

送料込みで1,490円 (詳細をみる)

ポイント9P (1.0%)



お届け予定日：2月28日までにお届け

1個

🛒 かごに入れる



コイ養殖餌(マルイ産業)

育成用34

3P 4P 6P

粗タンパク質34%以上の低タンパク飼料。越冬用に。

給餌容器の餌の量と設置：異なる大きさと数の穴を開けたタッパーウェア3個(下図A)に配合飼料を入れ(下図B)、明室のフックに固定する(下図C)。給餌量は生息密度と水温条件により、回収時の残餌量を見て調節する。給餌例(25℃以上の高水温時) ①500ccタッパー、直径4mmの穴18個、ドッグフード100g・240cc、② 500ccタッパー、直径4mmの穴9個、ドッグフード100g・240cc、③300ccタッパー、直径2mmの穴9個、ドッグフード70g・180cc

A: 穴あきタッパー
ウェア 3個

B: タッパーウェアに
餌を入れる。

C: 餌を入れたタッパーウェア
を明室のフックに固定する。



設置方法

ロープをつけて投入、水深40cm以上
どこでもOK、ウチダザリガニも捕獲できます。



岸辺から投入：固定ロープを持って、装置を投げ入れます。投入後、ロープを樹木などへ固定する。



ボートを使い設置・回収：
大規模ため池等ではボートを使用する場合があります。折りたたみができるので、運搬、保管が容易です。

連続捕獲装置の設置

トラックロープなどで
で岸辺に固定

浮標(ペットボ
トルなど)



設置方法: 捕獲装置をロープで岸辺に固定する。装置の消失を防止するため、浮標を取り付けた方が良い。

水深1m前後に設置の場合

固定用ロープ: 水深40cm以深の水域へ投入し、トラックロープなどで岸辺に固定する。岸辺の陸上ではイタチなどによって切断されることがあるので、樹木などから直接水面へ垂下する。直径8mm、30m 1巻 2,000円程度



30m

ハイクレロープ KPロープ 8mm×30m
2,210円(税込)

※お届けの場合は送料700円
※条件によって送料が異なることがあります。(送料標準を参照)
送料込みで2,910円 (詳細をみる)

ポイント 22P (1.0%)

au PAY カードならマイナポイント半額と
利用で上限5,000円相当還元

お届け予定日: メーカー取り寄せ品

1個

買 ぽてに入れる

♡ お気に入り登録

◀ シェア



ペットボトル浮標: 固定ロープの切断などによる消失を防止します。固定用ロープはイタチなど小動物により切断されることがあります。切断後、水底に傾斜があると回転して深みへ移動し探しにくくなることがあります。ペットボトル0.5~2Lの空容器を直径3mm程度のロープ2~4mを捕獲装置に取り付ける。ロープはブレードロープ(黒3mm、330m)が使いやすい。1巻 1,500円

設置間隔と再設置

設置間隔: 地形、障害物、生息密度などにより異なるが15~20mを目安として設置する。週1回、1か月間に計4回程度回収し、大型個体の捕獲数が減少したら、下図のように捕獲装置を2つの装置の中間点へ移動し再設置します。アメリカザリガニの捕獲数は設置後、1~3週目に最大になることが多いので、装置を移動する場合は4週に1回程度を目安とします。

初回の
設置位
置



15~20m



15~20m



4回程度回収し捕
獲数が減少した
ら、2つの装置の
中間点へ移動設
置する。



15~20m



15~20m



アメリカザリガニの回収 設置1~2週間後に回収、再設置

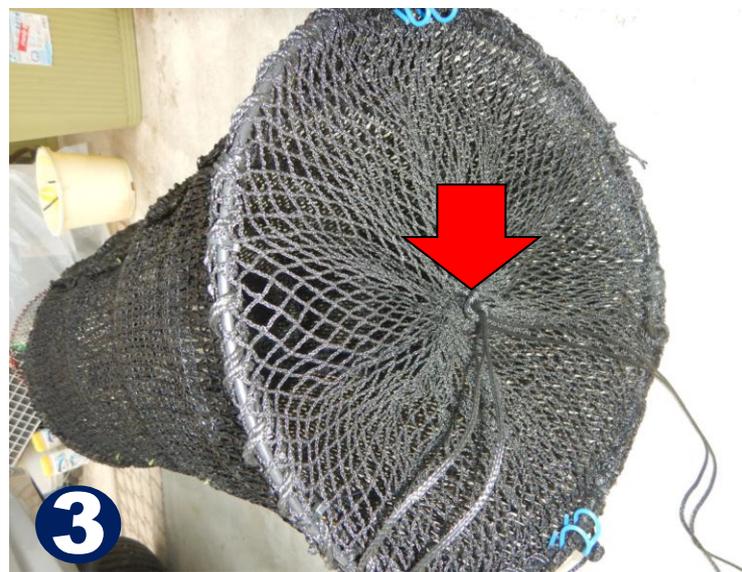


アメリカザリガニ の回収



設置後回収までの期間: 設置後7日間をめぐりに回収する。

回収方法: 暗室の取り出し口を開放し(写真①)、ザリガニをトレイ等の容器へふるい落とす(写真②)。



回収後は取り出し口を隙間ができないよう(↓)嚴重に結束する(写真③)。

里山のため池は淡水魚の最後の楽園
です。

ブラックバスやアメリカザリガニを退治
し、豊かな自然を取り戻しましょう。

連続捕獲装置は特許を取得しています。

販売や大量使用を目的に作成する場合はご相談ください。

ご清聴ありがとうございました。